

広島大学の知に触れる情報誌

# HU-plus

January 01  
2023

Hiroshima University Magazine vol.20

脳とこころの不思議に迫る



[CROSS TALK+]

新たな時代を生き抜く鍵は、起業家の視点と情報活用力。

フューチャー株式会社 代表取締役会長兼社長 グループCEO 金丸 恭文氏 × 広島大学 学長 越智 光夫

[特集] 世界に挑む広大 #3  
こころを科学する





Message from President



# 教育は未来を変える希望

広島大学は毎年、優れた教育活動に取り組んでいる個人・団体に「ペスタロッcher教育賞」を贈っています。

ペスタロッcherは18世紀スイスの教育家・思想家で、孤児や貧しい子どもたちに寄り添い、子どもたちと生活を共にする実践を行いました。ペスタロッcherの精神に通じる優れた教育実践に光を当て、現代の教育を見つめ直すきっかけにしようと、1992年にペスタロッcherの名を冠した教育賞を創設いたしました。これまでに宮城まり子さん、山田洋次監督、黒柳徹子さん、渡辺和子さんを含め多くの方々が受賞されました。

ちょうど30回に当たる2022年は、歌手のMISIAさんに贈呈しました。MISIAさんは2021年の東京オリンピック開会式で国歌独唱をされるなど、日本を代表する歌手です。その一方、2007年に初めてケニアを訪れて以来、15年間にわたってアフリカ7カ国でスラムや難民キャンプの学校に通う子どもたちへの教材や学費の支援に取り組んでこられました。まさに本賞の趣旨にふさわしい実践であると思います。

8月31日に本学のサタケメモリアルホールと東京の会場をオンラインで結んで表彰式と記念

講演が行われました。

MISIAさんは講演の中で「アフリカで出会った子どもたちの頑張りを知るほどに、教育は未来を変える希望だったと実感しています」と学生や教職員約300人に語りかけました。

自身についても「長崎で毎年8月9日に受けた平和教育から学んだことにも大きな影響を受け、今でも戦争と平和の問題について考えることができます。そしてアフリカを訪れて貧困問題、環境問題、紛争問題がつながり合っていることを実感するようになり、自然と私の生活や人生での行動、歌のメッセージにもつながっています」と振り返りました。

私も常々、一人一人が持っている力を引き出すサポートをするのが教育であると思っています。MISIAさんの息の長い支援活動を知って、改めて教育の原点とは何かを見る思いがしました。

広島大学のルーツは1874年に創設された教育の白島学校(広島師範学校の前身)で、広島大学は2024年に前史を含めて創立150周年を迎えます。またG7も広島で2023年5月に開催されます。これを契機に大学は一層発展し、日本の教育を担っていけるよう、最大限の努力を行ってまいります。

越智 光夫

## Education is the hope that can change the future

Every year, Hiroshima University presents the Pestalozzi Prize for Education to individuals and organizations engaged in outstanding educational activities.

Pestalozzi was an 18th century Swiss educator and thinker who worked closely with orphans and poor children by living with them. In 1992, HU established the Education Prize in Pestalozzi's name, in order to attract public attention to outstanding educational practices in the spirit of Pestalozzi and to provide an opportunity to reconsider what contemporary education is all about. Previous winners at HU include Mariko Miyagi, Yoji Yamada, Tetsuko Kuroyanagi and Kazuko Watanabe.

2022 marks the 30th anniversary of this award, the recipient of which was the well-known Japanese singer MISIA, who sang the national anthem at the opening ceremony of the 2020 Tokyo Olympics (held in 2021). For the past 15 years, since her first visit to Kenya in 2007, the singer has been supporting children who attend schools in slums and refugee camps in seven African countries, by providing them with educational materials and school fees. This is exactly the kind of practice that epitomizes the nature of this award.

On 31 August, the HU Satake Memorial Hall award ceremony and the Tokyo commemorative lecture were live-streamed jointly online.

During her speech, MISIA talked to about 300 students and faculty/administrative members,

新型コロナウイルス感染予防に注意を払い、撮影時のみマスクを外しています。

saying: "the more I find out about the efforts of the children I met in Africa, the more I realize that education embodies the requisite hope to change their future".

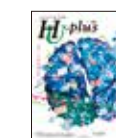
She also talked about herself, saying: "I was greatly influenced by what I learnt from the peace education I received every year on 9 August in Nagasaki. I still think about issues of war and peace daily. Following my visit to Africa, I came to realize that issues on poverty, the environment and conflict are all interconnected. Naturally, such realization has affected my lifestyle and the kind of actions I take in my life, as well the messages in my songs", she recalled.

I have always believed that education is about helping each individual to draw out the strengths they possess. Learning about MISIA's long-lasting support activities in Africa has made me see once again what the starting point of education is.

Historically, HU has always put a lot of effort into education, as it has its roots in the Hakushima School (the predecessor of Hiroshima Normal School) founded in 1874. HU will celebrate its 150th anniversary in 2024, which dates back to the foundation of its predecessor schools. Also, the G7 will be held in Hiroshima in May 2023. We will do our utmost to take advantage of this opportunity to further develop the university and to play a leading role in Japanese education.

Yoshihiro Ohno

【Hiroshima University】の魅力や情報をあなたに“プラス(+)”、【HU】とあなたが“つながる(+)”という願いを込めて。



私たちの脳や心には、まだまだ未知の領域が広がっています。多様な視点から、その不思議を解き明かします。

## CONTENTS

- 01 散詩語録
- 03 CROSS TALK+  
フューチャー株式会社  
代表取締役会長兼社長 グループCEO  
金丸 恭文氏 ×  
広島大学 学長  
越智 光夫
- 07 特集 世界に挑む広大 #3  
こころを科学する
- 11 持続可能な未来のヒント  
広大 もったいなれっじ
- 13 AERAが書く 研究者の素顔
- 15 HIRODAI GLOCAL
- 19 こちら東京オフィス!
- 20 HIRO-DAI HEROES
- 21 卒業生インタビュー 私も広大です
- 23 HU-style
- 25 HU TOPICS
- 27 キャンパスNOW
- 28 読者アンケート・プレゼント
- 29 広島大学への寄附・基金

## 広島大学SNS



Instagramでキャンパスの日常を  
配信中





# 新たな時代を生き抜く鍵は、 起業家の視点と情報活用 力。

越智 光夫(左)

広島大学 学長

金丸 恭文氏(右)

フューチャー株式会社  
代表取締役会長兼社長 グループCEO

## ハンドボール部の主将を務め マネジメントの基礎を習得

越智\_フューチャー株式会社の創業者・経営者として知られ、次々と新しいチャレンジをされてきた金丸さんに、これまでのご経験や、起業に対する考え方についてお話を伺いたいと思います。お生まれは大阪府枚方市で、子どもの頃から本がとても好きだったそうですね。

金丸\_母親が書店で本を付けて買えるようにしてくれて

いたので、読みたい本は全部買っていました。漫画はもちろん、歴史小説や科学書など、バラエティ豊かな本を読みながら興味を広げられ

たのは良かったと思います。

越智\_中学・高校時代は鹿児島市で過ごされ、ご出身の県立甲南高校では、ハンドボール部のキャプテンとして活躍されました。キャプテンの経験について、今の会社経営に役立っていると感じる点はありますか。

金丸\_団体競技で相手チームに勝つためには、個人力を磨きつつ、メンバーの多様性をうまく生かす必要があります。自分たちの強みを生かし、弱みをカバーしながら競合相手と戦う点は

ビジネスも同じ。キャプテンとして勝つための作戦を毎日考えていたことは、そうした点で経営につながっています。



形代数や微分方程式といった数学の知識が求められるので、結果的に良い選択だったなと思っています。

## 大手、ベンチャー勤務を経て 起業を決意

越智\_大学を卒業して、会計事務所と地方公共団体の2分野に特化した大手情報サービス企業に就職されました。その後ベンチャー企業に転職され、一躍話題となったセブン-イレブンの情報システムを手掛けられたと伺っています。大手にはないベンチャー企業の魅力について、どのようにお考えですか。

金丸\_私は経験の浅い若者が主役になれる場はベンチャーしかないと考え、28歳の時にハイテクベンチャーに転職しました。当時はビル・ゲイツやスティーブ・ジョブズが20代の若さで経営者として活躍していて、その姿に触発されたのがきっかけです。ベンチャー企業は大手と比較して組織化・分業化が進んでいないため、個人に任せられる仕事の幅が広い点が魅力と言えます。私自身、プロジェクトリーダーとして設計・開発から部品調達、原価管理、営業活動まで、さまざまな仕事を経験できました。会社経営に必要な基礎力は、ここで磨かれたと思っています。

越智\_その延長線上に、1989年、35歳の時のフューチャーシステムコンサルティング(現フューチャー)起業があるのですね。広島大学でも起業教育には力を入れています。学部生向けの教養教育科目として「アントレプレナーシップ」を設けている他、学部1年生全員が地元企業・団体でのインターンシップやボランティアを体験します。学部や専門分野にかかわらず、誰もが起業家としての視点を持つ必要が

あると考えています。

金丸\_アントレプレナーシップとは、新しいことに挑戦したり、課

越智\_高校卒業後は鹿児島を離れ、神戸大学工学部計測工学科に進学されています。進路を選ばれた理由をお聞かせください。

金丸\_父親が鹿児島で土建業を営んでいたのですが、私は家業を継ぐ気がなかったので、まずは鹿児島を出て、九州からも離れたいという思いがありました。その上で、現役で合格できそうな国立大学として神戸大学を選んだんです。学科選びでは、将来の応用可能性を考え、電気電子や機械だけでなく、物理や数学なども幅広く学べる点を重視しました。

越智\_振り返ってみると、それが今にもつながるベストな選択だったということですね。

金丸\_例えばAIを扱う際に、線

フューチャー株式会社  
代表取締役会長兼社長  
グループCEO

金丸 恭文 かねまる やすふみ

1954年大阪府枚方市生まれ。神戸大学工学部卒業後、株式会社TKCなどを経て、1989年にITコンサルティング会社「フューチャーシステムコンサルティング」(現フューチャー)を創業。2016年4月から現職。

広島大学 学長

越智 光夫 おちみつお

1952年愛媛県今治市生まれ。広島大学医学部卒業後、整形外科に入局。1995年島根医科大学教授。2002年広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授に就任。広島大学病院長を経て2015年から現職。2015年に紫綬褒章を受章。

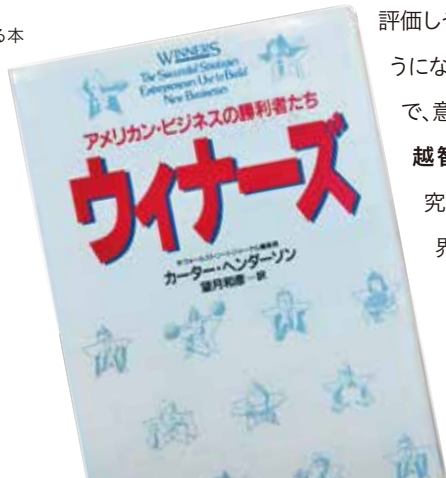
ハンドボールチーム  
「ジークスター東京」の設立にも携わった







起業時に繰り返し読んでいた  
思い入れのある本



題に対して解決策を考えたりする力だと、私は考えています。それは、大企業に就職するにしても、中小企業で働くにしても、また医師になるにしても、全ての社会人が持つべき能力です。そのため、広島大学の起業教育に対する考え方には強い共感を覚えます。

✂ **今、大学に求められるものとは**

**越智** 金丸さんは内閣府の総合科学技術・イノベーション会議専門委員として、「世界と伍する研究大学専門調査会」における議論や政府の規制改革でも手腕を振るわれました。そうした立ち位置から見て、現在、大学に求められるものは何だとお考えですか。

**金丸** 一番重要なのは、学生が卒業後に創造する「未来価値」を最大化すること。次に、学生が広島大学で過ごすことで得られる「現在価値」の最大化。そのためには、大学自身も変化に対応していかなければなりません。在学生と教職員、卒業生が一体となって価値を高める仕組みを作ることが大切です。大学に対する交付金の増加も望めない現状においては、各大学が特色を発揮して自ら資金を獲得し、自己増殖できるようなメカニズムづくりが必要です。

**越智** それぞれの大学が自力で成長していく努力をするという点は私も賛成で、またそうするしかない状況でもあり、その方向に舵を切っているつもりです。私も中央教育審議会委員を務めていますが、大学の特徴を最大限伸ばすような仕組みを構築していくためにも、画一的な評価軸をもとに横並びで大学が評価されるような状況は好ましくありません。

**金丸** 全ての大学を同じ切り口で評価するのは、方向性として間違っていると思います。評価者が評価しやすいような仕組みを作るようになり、個性の喪失につながるの

で、意味がないですね。  
**越智** ただ、海外から学生や研究者を呼び込むためには、世界大学ランキングのような指標である程度のレベルを保つことも必要です。その

ために、学生を最優先にしつつ、研究力の維持・向上を図ることも非常に重要だと考えています。

✂ **これからの主役は20代の若者**

**越智** 今、ウクライナ侵攻をはじめとして、世界の秩序が大きく揺らぐような出来事が次々と起こっています。激動の時代を、日本が生きていくために何をすべきか、お考えを聞かせてください。

**金丸** 国を守り、そして経済力を向上させるためにはソフトウェアの強化が必須です。あらゆる製品がネットワークにつながるようになった現代において、日本が得意とする製造業をさらに伸ばすには、ソフトウェアを組み込んだ製品づくりが欠かせません。大学教育においても、アントレプレナーシップと同様に、あらゆる学科の学生が情報技術を教養として学ぶべきではないでしょうか。

**越智** 広島大学では、全学部を対象に「AI・データサイエンス応用基礎特定プログラム」を開設しています。時代に取り残されないように、教育の在り方を含め、前向きに現状を変えていくことが大切ですね。最後に、これからの日本を担う若者たちへメッセージをお願いしますでしょうか。

**金丸** 日本は若者が主役だと感じられない社会になっています。入社後数年は下働きに終始しがちで、大きな組織になるほど修業期間が長くなる傾向にあります。一方で、世界では20代から起業に挑戦する人も多く、時代をけん引しています。20代には大きな価値と可能性があるので、早いうちから主役になれる組織に入って、ぜひたくさん経験を積んでほしいですね。技術革新が目まぐるしく起こる最先端の世界に身を投じた方が、若い人にとってはチャンスが大きいと思います。

**越智** その際に重要となるのが、アントレプレナーシップとソフトウェアの知識です。そうした教養を身に付けた上で、学生たちには自分らしい人生設計を考えてもらいたいと思います。本日は、ありがとうございました。



ジャンプシュートでディフェンスの上からゴールを狙います



「情報・データサイエンス・AIパッケージ」は、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」として認定されています。  
(認定期限:2026年3月31日まで)



「学生発スタートアップチャレンジ」で学生がプレゼンテーションをする様子

もっと  
**Plus**  
な**広大**

学長対談のテーマにちなんで、  
広島大学をもっとよく知るためのTOPICSを紹介。  
あなたにも社会にもプラスになる  
大学の取り組みや魅力をお届けします。

PLUS **[ Handball ]**

**チームが一致団結して目指す  
インカレ出場**

広島大学ハンドボール部では、西日本インカレや全日本インカレへの出場を目指し、男女20人が週に5日練習に励んでいます。目標から逆算し、練習で身に付けるべきスキルを明確化。学年を問わず互いにアドバイスし、プレーの質向上にこだわっているのが特徴です。

Voice

**積極的な声掛けで  
士気を高める  
コミュニケーションカ**



試合の苦しいタイミングを乗り越えられるよう、普段の練習から声を掛け合い、前向きな雰囲気を作るようにしています。その成果もあり、2022年秋季リーグ戦では、女子はI部5位、男子はII部1位でI部昇格を果たしました。

2022年男子ハンドボール部主将(教育学部3年)  
**原 新太郎**さん

PLUS **[ Information Utilization ]**

**情報・データサイエンスの基礎を学ぶ  
プログラムを実施**

高度情報化社会で必要とされるリテラシーレベルの知識やスキルを、文理を問わず習得するため、「情報・データサイエンス・AIパッケージ」を策定しました。この取り組みは教養教育で実施しており、データサイエンスや情報科学の基礎的な知見の習得を目指すとともに、それぞれの専門分野で活躍する学生を育成します。

Column

**授業例**

■ **データサイエンス基礎**

標本と母集団、確率分布や統計的手法などの基礎を学び、簡単なデータ分析が行えるようになります。

■ **ゼロからはじめるプログラミング**

AIなどの分野で多く使用されているPythonというプログラミング言語を用い、プログラミングの基礎を学ぶと共に、数理的な素養と論理的思考力を向上させます。

PLUS **[ Startup Support ]**

**大学発のスタートアップを  
多面的にサポート**

広島大学では、学生や教員の起業を促進するため、さまざまな支援を行っています。2022年から、全ての学部新生を対象としたアントレプレナーシップに関する授業だけでなく、中四国地域を対象とした「DX・キャリア教育」、東広島市の社会人と共に学ぶ「ひがしひろしま創業塾」な

ど、多くの教育プログラムを通して起業に必要な思考やスキルを習得できます。2021年から始まった「学生発スタートアップチャレンジ」では、起業を考える学生のプロジェクトを募集。採択されれば、最大30万円の助成金やプロのアドバイスをもらえます。また、カルビーフューチャーラボと協働した「実践型インターンシップ」やテキサス大学オースティン校と連携した「アクセラレーションプログラム」等も新たに開始しています。



## 特集 | 世界に挑む広大 #3

# こころを科学する

目には見えないこころの世界。

明るく前向きな気持ちが周りの人を活気づけたり、  
憂鬱な気持ちが自分の身体に不調を及ぼしたりと、  
こころは他者にも自身にも大きな影響を与えます。

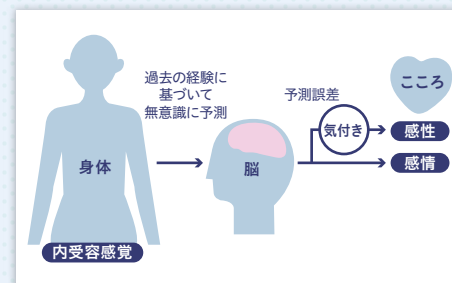
心理学をはじめ、こころを研究対象とする学問では、  
被験者の身体信号の計測やアンケートなどを通して  
科学的にこころを可視化する試みが進んでいます。

多様な指標でこころを“見る”ことで得られた研究成果は、  
カウンセリングはもちろん、教育やものづくりなど  
幅広いフィールドで活用されるでしょう。  
今回は、こころを可視化するアプローチと  
社会への応用について特集します。

## 音楽がいざなうポジティブな感性を脳科学で解明

私は世界的指揮者である西本智実特命教授と共に、音楽の力を用いてこころを豊かにする研究を行っています。この研究は内閣府のムーンショット型研究開発事業に採択されました。

研究の鍵となるのが「感性」です。人は過去の体験に基づいた身体内部の「内受容感覚」から無意識に未来を予測しています。予測と現実が異なった時に、私たちが内受容感覚に“気付き”、それがポジティブなら感動、ネガティブなら失望という「感性」として現れるのです。



実証実験を通して音楽と感性の関わりを脳科学的に解明し、個人の潜在的なポジティブ感性(希望、自己肯定感など)に自ら気づき、引き出す方法を開発する予定です。近い将来、メタバース時代を生きる人々がメンタルヘル스에問題を抱えることが予想される中、自らいきいきとエネルギーに満ちたこころを保てるようなシステムやコミュニケーション技術の社会実装を目指します。

### Profile



山脇 成人 特任教授  
脳・こころ・感性科学研究センター所属。専門は臨床精神医学、うつ病と感性の脳科学研究、精神薬理学。

### ムーンショット型研究開発事業とは

超高齢社会や地球温暖化などの重要な社会課題に対し、挑戦的な研究開発を推進する内閣府の事業です。その中の目標9では、メタバース時代となる2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで精神的に豊かで躍動的な社会の実現を目指し、さまざまなプロジェクトが進められています。

## オーケストラによる演奏で実証実験

2022年10月10日、プロジェクトのキックオフ公開シンポジウムが京都大学で開催されました。乳幼児を含む市民参加型で行われ、5人の研究発表と、西本特命教授の指揮によるオーケストラの検証演奏が実施されました。検証演奏では、音楽と身体の関係について手拍子などを用いて実際に体験。心拍計測装置を装着している演奏者と研究スタッフのこころの動きを、リアルタイムで映像化する場面もありました。



オーケストラを指揮する西本特命教授



演奏者の心拍をリアルタイムで見ることができる

## TOPICS: 感性に関する世界でオンリーワンの研究拠点

広島大学脳・こころ・感性科学研究センター(BMKセンター)は、2018年に霞キャンパスに設置された異分野融合型の研究センターです。感性という日本固有の概念について、脳科学の観点でMRI(磁気共鳴画像装置)や脳波計測器を用い、ポジティブからネガティブまで幅広い研究を行っています。研究成果は医療や教育、ものづくりなどの分野で社会実装されるだけでなく、分野融合による新しい学術領域の創出にもつながります。



MRIで脳の活性を調べる

脳波から感性を可視化

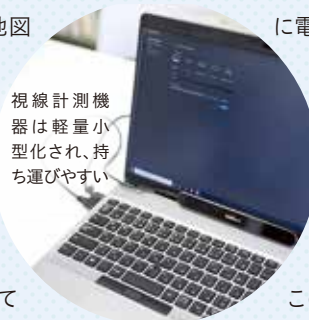


## “読み方”を可視化し、より良い教科書デザインを開発

### 学習者によって異なる 理解しやすい教科書の読み方

社会や理科などの教科書がどのように読まれているのか、さまざまな読み手への視線計測や理解度テストを通して研究しています。例えば、地理の専門家は文章よりも地図や図表に長く注目して地形や産業などの因果関係を理解しようとし、一方、学習者は文章ばかりを読み、図表にはあまり目を向けません。これは、図表の読み方や重要な箇所を理解できていないからでしょう。

文章より図表を長く読む方が本質的に理解しやすいことは多いと考えられますが、図表の種類や学習者の知識レベルにもよります。学習者によって理解しやすい読み方には個人差があるのです。



視線計測機器は軽量小型化され、持ち運びやすい

### 異分野と協働して これからの教材づくりを

いずれは一人一人の読み方に合った情報提示のパターンを明らかにし、学習者ごとに最適化された教科書開発に貢献したいと考えています。特に電子教科書ではさまざまな種類の教科書を作ることができ、網羅的に説明された教科書や、詳細はハイパーリンクで後から表示させる教科書など、学習者が理解しやすいようにレイアウトを工夫できます。この研究は広島大学教育ヴィジョン研究センター(EVRI)に参画する教育学や教科教育の専門家とも協力して進めており、実験の質向上や実践と連動した考察が可能になっています。これからも教育学などの異分野と結びつきを深めながら研究を発展させていきます。



視線の動きが、線や数値となって可視化される



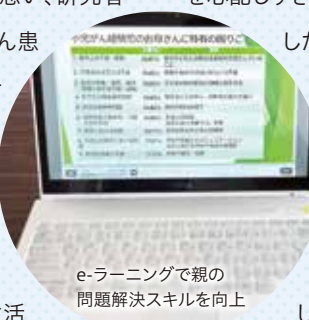
森田 愛子 教授  
大学院人間社会科学部研究科/総合科学部  
専門分野は教育心理学・認知心理学。

## 病気や障がいを持つ子どもと親に心理的支援プログラムを提供

### 病気の子もたちが 前向きになる体験を

もともと教員志望で心理学を学び始めたのですが、より多くの人の心理的問題を支援できるシステムの確立に携わりたいと思い、研究者の道へ進みました。現在は小児がん患者をはじめとした病気や障がいを持つ子どもとその家族の支援について研究しています。

病気によって行動が制限される子どもが対人スキルやポジティブな気持ちを獲得するには、日常生活における小さな成功体験が欠かせません。治療後社会で適応していけるように、認知行動療法という心理療法をベースに、成功体験や自己コントロール感をえられる心理的支援を行っています。



e-ラーニングで親の問題解決スキルを向上

### 子育てに悩む両親への 心理的サポートも重要

小児がん患者の両親も多岐にわたる悩みを抱えておりサポートを必要としています。子どもを心配しすぎるあまり、厳しく制限したり甘やかしたりと、一貫しない養育態度となり、子どもの発達に影響を与えます。そのため、親への支援として、遠方から病院へ通う家族も利用しやすいように、e-ラーニングによる心理教育プログラムを開発しました。また、病気や障がいを抱える親が絆を深めるための支援も行っています。医師や看護師が親子を支えられることも多いと考え、医療従事者への研修も行っています。病気になっても家族がその家族らしく生活できるよう、親子へのサポートを続けていきます。



親子が遊びながら関係を良くするための心理支援(親子相互交流療法)



尾形 明子 准教授  
大学院人間社会科学部研究科  
専門分野は臨床心理学。

多彩なフィールドに広がる

## こころの世界

別々に存在しているように見えて、実は密接につながっているこころと身体の関係を読み解き、広島大学の研究を紹介します。



アプリでこころの健康を  
マネジメント

保健管理センター  
脳・こころ・感性科学研究センター

こころの状態は自分では気づきにくいもの。そこで、広島大学は感性科学・精神医学の研究成果を最大限に活用し、常にユーザーのこころの状態を把握して適切な処置を取れるようアドバイスする健康管理アプリ、「みらい健康手帳」を開発しました。その時のストレス状態や気分を入力するだけでアプリが精神状態を分析。結果は「健康・注意・要相談」の3段階でお知らせし、要相談の場合は保健管理センターの相談ページへ誘導して、リスクの早期解消を促します。今後は心拍数や血圧などの身体状態も含めた分析を導入し、さらに包括的な健康管理の実現を目指します。

### 睡眠

### 眠りのパワーを 最大限に引き出すために

大学院人間社会科学部研究科/総合科学部  
林 光緒 教授

日中に20分程度の仮眠を取ることで作業効率が格段に上がることは、今や世間一般に広く知られています。しかし、日中の仮眠の効果は、前夜の睡眠時間や仮眠の状態などに大きく左右されるため、その効果を検証するためには、睡眠内容を客観的に調べることが欠かせません。私は睡眠中の脳波、覚醒中のパフォーマンス測定などを通して、人々が眠気や居眠りに妨げられることなく、日中に快適に過ごすための方略について研究しています。朝からしっかり目覚めるよう、睡眠日誌を使って大学生の睡眠や生活習慣の改善にも取り組んでいます。

### 自己

### 「自分とは何か」を理解するヒントを

大学院人間社会科学部研究科/教育学部 中尾 敬 准教授

「自己優先効果」や「自己の一貫性」という言葉があります。自己優先効果は、情報を自分と関連付けることで脳がその情報を優先的に処理する現象、自己の一貫性は統一されたアイデンティティーを保とうとする性質を指します。私は実験を通して対象者の行動や生理的反応を観測し、こうした自己に関するテーマを研究しています。現段階では身体内部についての感覚「内受容感覚」が敏感な人ほど自己優先効果が生じにくいことや、自己の一貫性の背景に特定の脳活動が深く関連することが明らかになりました。これらの研究成果は、将来的に自分をうまくコントロールする技術の確立に貢献できるかもしれません。



脳波から自己を探る

### 視覚

### 目に映る世界を作る脳の仕組み

大学院人間社会科学部研究科/総合科学部 吉本 早苗 助教

あなたが今見ている光景は、実は脳が作り出している心理現象であることを知っていましたか？人が「見た」と認識したものの正体は、目の網膜にある「光受容器」がとらえた外界の光情報をもとに脳が推測したものです。目の錯覚は、その過程で生じた誤差を反映しています。光受容器は2種類あり、明るい場所と暗い場所で働くことが知られています。最近の研究から、薄暗い場所では両者が正常に機能せず、色や動きの見え方が特異的に異なる可能性があることが分かりました。今後も研究を進めることで、薄暮時の交通事故防止に活用するなど、研究成果の社会還元を目指します。



実験風景



# 5 微生物の恵みを最大限に生かし産業に役立てる

秋 庸裕 教授

PROFILE | あき つねひろ  
大学院統合生命科学研究所 生物工学プログラム所属。有用油脂を生産する微生物について、産業界への応用展開に関する研究を行う。



## 発酵が私たちにもたらす恵み

人類は古くから微生物の力を生活の中に取り込んできました。パンやヨーグルトなどの発酵食品はその代表例です。他にもあらゆる場面で人々を支えています。実は、そこで活用されているのはごく一部の限られた種類だけ。自然界に存在する微生物のうち、現在活用できているものはわずか1%にも満たないと言われています。応用微生物学では、そんな微生物の中から人類にとって有用なものを探し、利用法を研究しています。

微生物が生成する油に関する研究は、第二次世界大戦の頃から積極的に取り組まれています。高い生理活性を示す「DHA(ドコサヘキサエン酸)」や強力な抗酸化作用を持つ「アスタキサンチン」など、さまざまな成分が含まれる微生物油を活用し、高い機能を持つ健康食品や化粧品などが開発されてきました。さらに近年では燃料としての研究も進んでおり、可能性に満ちた油として注目が高まっています。

## 二酸化炭素を原料に油を作る

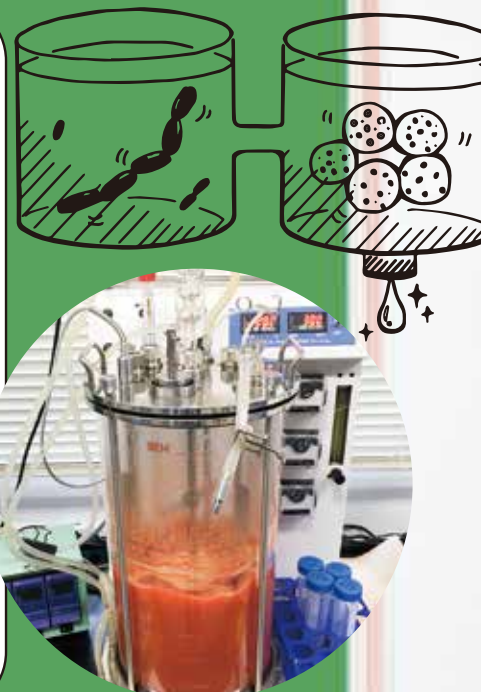
有用な油を生み出す微生物の中で、私は「オーランチオキトリウム」に着目しています。この微生物が作る油には、DHAやアスタキサンチンなどの成分の他にも、化学品や燃料の原料となるものなど、多彩な産業分野で役立つ成分が含まれています。限られたスペースで生産できる上、必要な原料は主に糖類なので、安定供給が可能です。ただ、その糖類のコストの高さがネックとなり、これまで活用されることはありませんでした。

この問題に対し、私は二酸化炭素と水素から

酢酸を生成する「アセトバクテリウム」という微生物を新たに導入。異なる微生物による2段階の発酵を行うことで、生産効率を向上する方法を開発しました。この方法は大量の二酸化炭素を資源として有効活用できるため、カーボンリサイクルに寄与する技術としても革新的です。現在は中国電力との協力し、広島県大崎上島町の大崎クールジェン発電試験施設が排出する二酸化炭素を実験原料として実用化を進めています。今後も幅広い分野の企業と積極的に連携し、微生物の力を最大限に引き出していきたいです。



大崎上島町で導入されている二段階発酵装置



油を生産する微生物の発酵槽

(26ページに関連記事)

広大

# もったいなれっじ

## 持続可能な未来のヒント

広島大学の研究室では、SDGsの達成に貢献するさまざまな知が日夜生まれています。読めば必ずためになる、こんなに魅力的な研究を知らないなんて、もったいない！

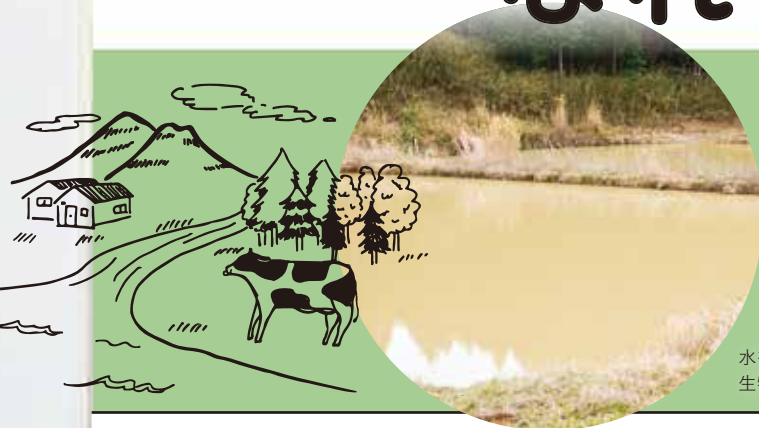


13 気候変動に具体的な対策を



15 陸の豊かさも守ろう

今回は、私たちの生活に活用されている油脂や栄養元素について特集。豊かな自然を守り、地球温暖化を止めるための研究をご紹介します。



# 6 土壌の豊かさを守る栄養循環型社会の実現を

石田 卓也 助教

水をためている冬水田んぼは、湿地で生きる生物の多様性維持にも寄与する

## リンの河川流出を抑える「冬水田んぼ」

リンは全ての生物の成長に必要な不可欠な栄養元素で、DNAや細胞膜に含まれています。地球上のリンの多くは生物が利用しにくい形態で存在しているため、人間は鉱石からリンを生産し、食料生産のための化学肥料などに利用しています。過剰な生産は地球上で循環しているリンの総量を増加させ、富栄養化による湖沼の赤潮やアオコを引き起こすなど、環境に悪影響を及ぼします。そのため、リンの動きを明らかにし、コントロールすること、持続可能な社会を実現するためにとて

日本では、主に農地からリンが河川に流れ出し、水質悪化に影響を及ぼしています。農家に取り組める現実的な対策を模索するため、私は滋賀県の地域住民の方々と協力して「冬水田んぼ」について研究しました。通常、冬季は乾田となっている田んぼに水を張っておくことで、土壌の還元化が進み、翌春に施肥する際にリンが土壌に吸収されやすくなる、すなわち河川へ流出しにくくなることが明らかになりました。冬水田んぼは、豊かな土壌を保持し、水質改善に貢献する環境保全型農業として期待されます。

## 小さな地域の活動が地球規模の課題解決に

現在は農地土壌から溶出した栄養が地下水に与える影響について、広島県大崎上島で研究しています。継続的に化学肥料を与えてきた土壌では、保持できなくなった過剰なリンが河川や地下水へ流れ出ます。陸から海に流れた過剰な栄養分は生態系のバランスを乱すため、陸と海の間に健全な栄養循環を実現することが大切です。

持続可能な社会を作るためには、冬水田んぼをはじめとする地域の地道な取り組みが必要になるでしょう。ただし、全農家が冬水田んぼを実践すべきというわけ

ではなく、周辺環境や労力などさまざまな条件を考慮した上で多数の選択肢から地球にやさしい方法を選んでほしいと考えています。SDGs という枠組みは、小さな地域の活動が地球規模の課題解決につながるという実感を与え、アクションを起こすサポートをしてくれていると感じます。農家ではない私たちも、食料を無駄にしない、肥料に過度に頼らない農家を応援するなど身近なアクションからリン循環の健全化に貢献してみませんか。



特殊な樹脂を利用して、水からリンを分離させる



PROFILE | いしだ たくや  
大学院先進理工学科学研究所 理工学融合プログラムに所属。生物地球化学を専門としており、野外調査や安定同位体比手法、化学分析を用いてリンについて研究を進めている。



## AERAが書く 研究者の素顔

研究者は普段どのような一日を送り、研究に取り組んでいるのか。学問との出会いや、探究の原動力は何だったのか。人物、スポーツ、文化、政治、経済、事件……幅広いジャンルを取材するAERA記者が研究者の素顔に迫ります。

【AERA】  
「時代」をキーワードに独自の切り口で描くニュース週刊誌。国内外の重大ニュースから身の回りの小さな出来事まで「時代」を敏感にキャッチし、独自の視点で掘り下げた記事をお届けしています。

# 民族の垣根を 越えやすいビジネスは 平和構築に有効な手段だ。

## 片柳 真理 教授

大学院人間社会科学研究所  
国際平和共生プログラム 副プログラム長  
総合科学部 国際共創学科



かたやなぎ まり／東京外国語大学フランス語学科卒業、同大学院地域研究科修士課程修了。英エセックス大学で国際人権法修士号を取得。クロアチア東部の国連ボランティア活動を経て、英ウォリック大学で法学博士号を取得。在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本大使館・専門調査員、同国の国際機関である上級代表事務所・政治顧問、国際協力機構研究所主任研究員などを経て、2014年、広島大学大学院国際協力研究科准教授に就任。15年、同教授。20年から人間社会科学研究所教授。

## 紛争後のボスニアで 所得創出プロジェクトを推進する

クロアチアでの国連ボランティア、在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本大使館の専門調査員、そして同国の国際機関である上級代表事務所の政治顧問——。紛争地での人権問題に関する経験が片柳真理教授の研究の土台を支える。片柳教授の関心がもともとの開発から平和維持・平和構築に移ったのは英エセックス大学で国際人権法の修士号を取得した時だ。同大

学は世界で最も早く国際人権法のコースを設立した大学として知られる。片柳教授はこう話す。

「コースには人権に関心を持つ国際機関で働く人や弁護士が世界中から集まっていました。人権侵害が起りやすい紛争地で仕事をしたいという人が多く、私もその影響を受けたのです」

2001年1月から在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本大使館の専門調査員として勤務した時には「草の根・人間の安全保障無償資金協力」による小型の支援プロジェクトを担当し、従来の学校の修復や医療機関への機材供与などから所得創出プロジェクトに転換した。

「当時、ボスニアには世界中から多額の援助資金が入っていたのですが、資金の分配がうまくいかず、またいくら支援しても追いつかないほどの状況でした。そこで、農業共同組合等に耕運機などの農業用機材を供与することで地元の人たちが自分たちで収入を得るようにし、学校にも寄付できるような仕組みを考えました」

## 世界十数カ国に広がる 卒業生のネットワークを活用

さらに、ボスニア・ヘルツェゴビナの上級代表事務所の仕事を通じて、ビジネスは民族の垣根を越えやすいことを学んだ。政治的な側面と違い、ビジネスは共通の利益や具体的に協力できるものを特定しやすい。しかも、援助と異なりビジネスでは当事者自ら行動を起こさなければならぬ。紛争後の平和構築には地域の人たちが主体性をもって取り組むローカルオーナーシッ

プが重視されるが、ビジネスはそのための有用なツールになりえることを実感した。今の広島大学での片柳教授の主な研究テーマ「平和のためのビジネス」につながっている。

ボスニアでは研究と実践の両方を経験することができたが、平和構築の全体像を見たいと思うようになり、研究職に軸足を移した。国際協力



機構研究所（現・緒方貞子平和開発研究所）を経て、2014年、広島大学大学院国際協力研究科（現・人間社会科学研究所）の准教授に就任した。

研究科の国際系プログラム

ではアジア、アフリカ、ラテンアメリカを中心に世界十数カ国・地域から来た学生や研究生が学ぶ。世界に広がる卒業生のネットワークを使って平和構築のための新しい動きができないかと考えている。

「日本ではビジネスと人権という規範を広めるため、他の研究者や実務家と動き始めています」

## 「世界で起っていることを 自分事として考える姿勢を」

世界的に知られ、2023年の先進7カ国首脳会議（G7サミット）が開催される広島。広島大学には世界中の研究機関から平和に関する共同研究の打診が相次ぐ。片柳教授も「ビジネ

スを通じた平和構築」の共同研究プログラムに関する外部資金を申請しているところだ。

ただ、ロシアによるウクライナ侵攻など世界で紛争が続く中、片柳教授はこう感じている。

「大量虐殺や女性に対する性暴力などは旧ユーゴスラビアで起こったことと同じです。

こうした戦争犯罪は国際法廷などで裁かれなければいけませんが、紛争を繰り返さないためには歴史から学ぶ、つまり教育から見直さなければいけないのではないかと考えています」

そして、学生には、「世界で起っていることを他人事ではなく、自分のこととして考える姿勢を身に付けてほしい」と語りかける。

取材・文／朝日新聞出版 西島 博之



1 休日は、同僚と県内の山へハイキングに出かける。自然の中で体を動かし、ストレスを解消

2 調査のための海外出張も多く、南アフリカを訪れたこともある



## アリゾナ州立大学サンダーバードグローバル経営学部 ー広島大学グローバル校が開校



### 日本とアメリカで学ぶ 国際ビジネスの2プログラム

2022年8月、アリゾナ州立大学が有するサンダーバードグローバル経営大学院の日

本校として、広島大学の東広島キャンパス

に新たなプログラムが誕生しました。

受講生は「グローバルマネジメント学」または「国際貿易学」のどちらかを選択し、同大学の学士号取得を目指します。前半2年間の講義は広島大学で、後半2年間はアリゾナ州立大学のアメリカ本土のキャンパスで行われます。授業は4年間を通してオールイングリッシュ。実践的な言語力と幅広い視野を培うことで、世界を舞台に活躍するための力を養います。

卒業後はグローバルマネジメント学で1年

間、国際貿易学では3年間のOPT (Optional Practical Training)の略。学生ビザのまま、修学内容に関連した業務の就労が認められる(制度) 期間が与えられ、アメリカでさらに実践的な経験を積むことができます。

受講を開始した学生からは、「国内のキャンパスで専門知識を身に付けながら本場の英語も学べる」と、早くもグローバル校ならではの強みを実感する声が。日本の大学のグローバル化をけん引する存在として、今後もキャンパスの国際化に取り組んでいきます。



## アフガニスタンから 修了生と 家族を受け入れ



### 「チーム広島」で受け入れ家族の 平和な暮らしをサポート

2022年6月、アフガニスタンの広島大学修了生とその家族を受け入れるためのクラウドファンディングが終了。第二目標をはるかに超える464万円の寄附が集まりました。

2021年8月に現地の情勢が緊迫したことに対応して、広島大学では修了生たちの安否確認後、いち早く特別対策室を設置。彼らを受け入れるための手続きやクラウドファンディングに取り組みました。

クラウドファンディングには300人を超える方から温かい支

援と応援の  
声が届き、  
募金活動中  
に最初の家

族を受け入れることができました。受け入れ後は、宿舍の準備や就職の支援、家族の通学支援などを実施。「チーム広島」として東広島市、広島県、JICA中国、ユニタール、ひろしま国際センターなど関係機関と協力しながら、修了生家族の新しい暮らしを支えています。

2022年9月現在で合計7家族の受け入れが完了し、今後多くの家族が到着予定。皆さまからお預かりした貴重なご寄附を大切に利用させていただいております。



### 支援を受けた修了生から



Mujeeb Rahman Atefiさん

日本に移住してからは安全・安心な生活に驚き、現実に対応するのに時間がかかったほど。地域の方の誠実さと親しみやすさが、日本を魅力的な国にしている要因なのだと実感しました。



Wahdatullah Khpalwakさん

私たちと家族に寛大である広島大学、サポーター、そして日本の人々に改めて感謝します。ご支援がなければ、平和な生活を送ることも、娘たちが学校に通うこともできませんでした。

地球規模のトピックから地域密着のエピソードまで、  
広島大学の取り組みを GLOBAL (国際) と LOCAL (地域) の両面から  
紹介するコーナーです。

## 広島県の特産品で新入生を応援！ 「ようこそ広島プロジェクト」

### 一人暮らしの学生に 「おいしい」広島を紹介

2021年、広島大学では寄附をいただいた方々からの支援金を活用し、生活に困窮する学生の支援企画を実施。その活動の一環として、地元スーパー・フレスタ



プロジェクトを企画した校友会学生チーム

の協力のもと、当時の新入生200人へ食料の詰め合わせを届けました。そして2022年はより多くの新入生を歓迎し、学生生活を後押しするべく、支援企画を「ようこそ広島プロジェクト」と題してクラウドファンディングでご寄附を募ることに。広島県ならではの食品を厳選し、食を通じて広島文化に親しんでもらえるように工夫を凝らしました。最終的には当初の支援希望者636人全てに送付を達成。今回のプロジェクトで生まれた地域の皆さまや地元企業、寄附者の皆さまとの絆を大切に、今後もさまざまな取り組みで学生を支えていきます。

### 支援を受けた学生から



「県外出身者ですが、初めて見た食品がいっぱい詰まっていた、ワクワクしました!」「初の一人暮らしで抱えていた不安が和らぎました!」「支援者の方からのコメントもあり、元気をもらえました!」など、たくさんの感謝と喜びの声が届きました。

### 研究室で科学の面白さに触れる 「ひらめき☆ときめきサイエンス」

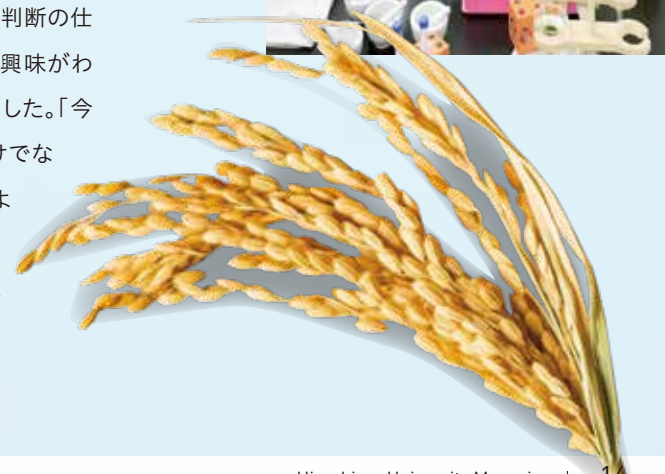
大学の最先端の研究成果に触れ、小中高生に科学の面白さを感じてもらう、日本学術振興会のプログラム「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」。広島大学でも長年実施されており、2022年度は5つのプログラムに61人の小中高生が参加しました。人気のプログラムはすぐに満員になるほどで、毎年大きな反響を得ています。

2022年9月に行われた「生育不良になった植物の診断をしてみよう!」では、10人の中高生が参加し、イネの栄養診断について学びました。生徒たちは、「植物の必須元素・有害元素」の講義を受けた後、生育不良のイネを観察。講義で得た知識を活用して意見交換しながら原

因を予想しました。検証実験の結果が予想と一致した際には歓声が上がり、楽しみながら学んでいる様子うかがえました。

「この講義を通じて、海外からの肥料資源の輸入に依存している日本農業の現状と、これからの農業の持続性についても考えてもらいたかった」と担当の上田晃弘教授(大学院統合生命科学研究科)。参加者からは、初めて知る農業を取り巻く諸課題への驚きの声とともに、「植物の生育が悪くなった時の判断の仕方が分かった」「生物や化学に興味がわいた」などの感想が寄せられました。「今後も、科学の魅力を伝えるだけでなく、将来の進路選択に役立つような講義や実験の機会を提供していきたい」と上田教授は意気込みます。

## 中高生がイネの 栄養診断に挑む



LOCAL



HIROSHIMA

EL SALVADOR

Gabriela Victoria Ramos Huezo さん  
(ガブリエラ・ヴィクトリア・ラモス・ウエソ)

大学院人間社会科学部 博士課程前期2年  
出身国: エルサルバドル  
留学期間: 2年(2021年9月~2023年9月)

## 留学体験記

### 経済政策を通して エルサルバドルと日本をつなぐ 懸け橋になりたい

伝統文化と最先端の技術力の両方を併せ持つ日本に、私は幼いころから興味をひかれていました。大学在学中、憧れの日本へ渡ることを決意。専攻している経済学の分野で、世界トップクラスの教育と研究を展開する広島大学への留学を決めました。現在は貨物の輸出入に関わる「通関」について、通関業者が介入することで手続きの所要時間にどのような影響を及ぼすのかを研究中。学内には幅広い分野で高い研究力を持つ教員が在籍しているので、レベルの高い、丁寧な指導が受けられます。また、広島大学は世界で初めて原子爆弾が投下されたヒロシマに立つ大学。「平和とは何か」をより深く学べたことも、私を大きく成長させてくれました。他にも、日々の学生生活ではさまざまな国からの留学生との交流を経験。多様な文化を知り、知見を広められました。今回の経験を生かし、帰国後は経済政策を通して自国と日本をつなぐことで、自国の国際的な発展を後押ししたいです。

### Building a bridge between El Salvador and Japan through economics

Ever since I was a child, I've been intrigued by Japan, a country with both traditional culture and cutting-edge technology. During my university days in El Salvador, I decided to go to Japan—my longed-for destination—and study at Hiroshima University (HU) because it offers world-class education and research in my field of economics. My current research topic concerns studying how the intervention of customs brokers can affect customs clearance times in the import and export of goods. Professors at HU have extensive knowledge and research capabilities in several fields, providing students with high-level, attentive guidance. Since HU is located in Hiroshima—the site of the world's first atomic bombing—studying at the university has allowed me to gain in-depth knowledge about the meaning of peace and grow as a person. Also, the daily interaction with students from other countries has exposed me to different cultures and helped broaden my knowledge. My goal is to make the most out of this experience and support the international development of my country by connecting El Salvador and Japan through economic policies.

## 地域の次世代に広げる オオサンショウウオを守る取り組み

### 知る、そして見て触れることが 保護活動への一歩につながる

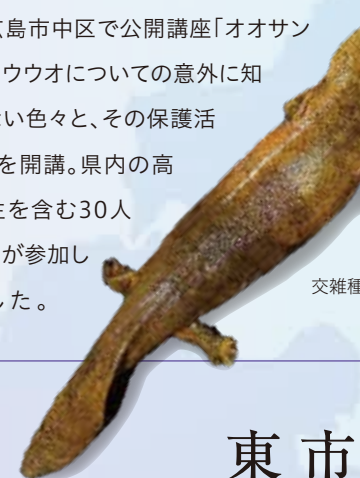
国内最大の両生類で西日本にしか生息していないオオサンショウウオ。国の特別記念物に指定されていますが、中国産の外来種との交雑種が次々と発見され在来種の危機が叫ばれています。広島大学では、両生類研究センターや総合博物館が中心となってこの現状を多くの人に知ってもらおうと教育普及活動に力を入れています。

両生類研究センターは、2022年8月に広島市中区で公開講座「オオサンショウウオについての意外に知らない色々と、その保護活動」を開講。県内の高校生を含む30人余りが参加しました。

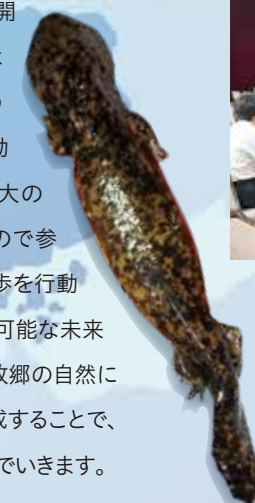
「まずはオオサンショウウオがどんな動物か知ってほしい」と担当の田澤一朗助教。参加者からは、保護活動に対する共感の声が聞かれました。

総合博物館は、夏休み期間中オオサンショウウオなど地域の自然にまつわる出前展示を実施。展示に即した講演会や観察会、ワークショップなども開催し、会期中の来場者は2400人を超えました。担当の

清水則雄准教授は「保護活動では、地域の参加が最大の力。どんな形でもいいので参加してほしい。最初の一步を行動に移すことが、地域の持続可能な未来につながる」と語りました。故郷の自然に誇りを持てる子どもたちを育成することで、地域の遺産を後世に守り継いでいきます。



交雑種



在来種



出前展示は参加者の満足度が高く、5回以上来場のリピーターも



大好評の公開講座は来年も実施予定です

## 市民を巻き込んだ交流で 東広島とベトナムの懸け橋に

### 交流を通じた平和発信により 多文化共生社会を実現

地域社会が抱える課題の解決や地域活性化のため、地域と大学が協働で調査や実践活動に取り組む地域連携事業「地域の元気応援プロジェクト」。

2022年度に採択された「つむぐ〜住んでよかった町、東広島へ〜」は、社会奉仕や国際交流を行うサークル・ローターアクトクラブ(RAC)と一般社団法人広島ベトナム平和友好協会による取り組みです。東広島市に暮らすベトナムの方々との文化や言語、歴史に関する交流を通じて、多様な背景を持つ人々との相互理解推進を目指しています。

2022年7月に行われた「エージェント

オレンジDay」では、ベトナム戦争で使用された枯葉剤という化学兵器の影響について、パネル展を企画。戦争が終わった今でも外形的障がいや遺伝疾患、がんなどに苦しむ人々が存在することを伝えました。RAC顧問の河本尚枝准教授は、「多くの人の日常を奪い、長期的な被害を及ぼす戦争について知り、平和の重要性や継続的な支援の必要性を考える機会になれば」と語ります。

ベトナム人だけでも約8000人、他にも多様な国の人々が数多く暮らす東広島市。「この町に住んでよかった」と誰もが思えるような環境づくりに寄与するため、今後もより多くの学生や市民を巻き込み、交流を続けます。







## Q1 東京オフィスの役割について教えてください。

A. 広島大学の首都圏での活動拠点として、在学生や教職員・卒業生の活動をサポートすることが主な業務内容です。オンライン会議・就職面接のための個室型ブースや研究発表会などが行える会議室(12名程度収容可能)を備えています。在学生の就職活動の相談を受け付けるなど、多彩な支援を提供しています。新橋駅から徒歩5分、文部科学省や中央省庁からも徒歩圏内とアクセスが良いため、幅広いシーンで活用できます。



職員と卒業生が一丸となって首都圏で頑張る学生や研究者を後押し。

### オフィスを支える卒業生！

#### オフィスデザイン監修



一級建築士事務所 ナフ・アーキテクト&デザイン有限会社 東京事務所代表。幅広い建築デザインを手掛ける。

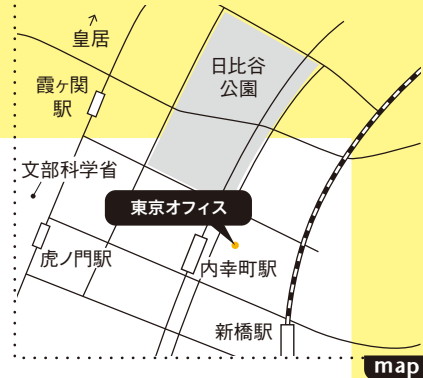
1995年工学部卒業 中佐 昭夫 さん

#### キャリア相談員(関東地区担当)



大手新聞社の社会部・生活文化部デスクや総局長を歴任。現在は月刊誌編集者として活動中。

1985年法学部卒業 青木 康行 さん



## Q2 オフィスの雰囲気は？

A. 所長と事務職員2人の3人のメンバーで構成。その他、キャリア相談員として卒業生の方に協力いただいています。フリーアレス席を導入しており、楽しい雰囲気の中で運営しています。

## Q3 PRポイントはなんですか？

A. ファミレススタイルの席やテントスタイルの席、中央の大きなテーブルや個室型ブースなど、最新のオフィススタイルを導入していることです。オフィスデザインは卒業生で建築家の中佐昭夫さんに監修いただきました。



## Q4 今後の運営方針について教えてください。

A. 現在はオフィス内における支援を主な業務としていますが、今後はオフィスを飛び出し、さまざまな支援を行いたい。立地を最大限に生かし、首都圏での頼りがいのあるオフィスを目指します。

### 東京での就活で利用しました！



肉体的・精神的にしんどい就活も、東京オフィスで会った同期やスタッフ、卒業生のおかげで乗り越えられました。青木さんにはエントリーシートを添削いただき、本当にお世話になりました！

大学院人間社会科学研究科 林田 勇太 さん

キャンパスで、地域で、チャレンジする広大生を紹介

HIRO-DAI HEROES

HERO 23

田城 翼 さん  
(たしろ つばさ)

大学院医系科学研究科 博士課程後期 3年

学術的視点を持ったスポーツ理学療法士を目指す

高校時代にサッカーでねんざした足を治療してもらった経験から、スポーツ理学療法士に興味を持ちました。広島大学では知識や技術を学ぶことはもちろん、グローバルな環境でスポーツリハビリテーションについて学術的に研究しています。現在は外反母趾患者の歩行中の骨の動きを超音波画像装置で可視化し、外反母趾の治療や予防方法を確立できるように研究を進めています。先生・先輩方のご支援もあり、この研究で国際学会若手研究者賞を受賞できました。また、学外ではラグビーチーム「マツダスカイアクティブズ広島」のトレーナーとしても活動しており、練習や試合などで選手のサポートを行っています。学内外での経験をもとに、研究活動に取り組むスポーツ理学療法士を目指します。



紫色のピプスを着用し、円陣に参加



ラグビー選手に、超音波による物理治療を実施

お気に入り講義：  
普遍的平和を目指して

昨今の国際社会における諸問題について、さまざまな専門領域の視点からディスカッションできる講義です。



HERO 24

Elahe Nassr さん  
(エラヘ ナスル)

大学院人間社会科学研究科 博士課程前期 1年

自身が作り手となり、映画と観光の関係を探る

幼い頃からジブリ作品の虜。物語の舞台をもっと知りたいという思いでイランから来日し、総合科学部国際共創学科(IGS)に入学しました。「文化と観光」という観点でさまざまな分野を学ぶ傍ら、映画制作者育成プログラムや県内の美術館のインターンシップに参加したり、奨学金を獲得してイタリアで脚本制作を学んだり、学生生活は芸術作品漬けの毎日。そんな中で「自分も映画を作りたい」と思い、2018年に短編映画を制作しました。わずか15分の電車の遅延の中、主人公が人生を想起する様子を描いています。作品が国際映画祭「Longless Film Festival」の日本代表に選出された時は、自分がこの国の一員であることを実感できてうれしかったです。現在は大学院に進学し、映画などの作品と舞台となる土地の関係性を研究中。制作者として、研究者として、物語に対する理解を深めていきます。



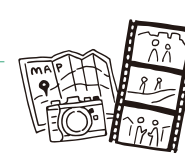
制作した短編映画『生きるがまま』のポスター



「広島イラン愛と平和の映画祭2022」での舞台挨拶の様子

お気に入り講義：  
コンテンツツーリズム演習

作品の舞台となった土地を観光する「コンテンツツーリズム」についてフィールド調査を行う講義です。





# 卒業生インタビュー / 私 も 広

# 大 です

広島大学を卒業・修了後、各業界で活躍されている卒業生の方々に、  
現在のお仕事と大学時代を語っていただきました。



医学部総合薬学科（現薬学部）出身  
**八幡 みどり** さん

広島県警察本部  
刑事部科学捜査研究所  
所長

やはた・みどり／広島大学医学部総合薬学科を1985年に卒業後、広島県警察本部刑事部科学捜査研究所へ入職。化学研究室の研究員として勤務し、2022年3月より現職。



総合科学部 出身  
**豊田 庄吾** さん

島根県海士町役場  
学びづくり特命官

とよた・しょうご／1996年に広島大学総合科学部を卒業し、株式会社リクルートコンピュータプリントに就職。その後、人材育成会社へ、2009年に島根県海士町へ移住し、高校魅力化プロジェクトの立ち上げに参画した。現在は海士町役場で学びづくり特命官を務める。

## 薬物や毒物を鑑定し 化学の力で真実を証明

山口県から広島大学医学部総合薬学科（現薬学部）に進学しました。卒業研究でお世話になった研究室の先生から広島県警の科学捜査研究所に欠員募集が出たことを聞き、幸運にも入職できました。

科捜研には、法医、化学、物理、心理、文書・画像という研究室があり、それぞれ専門知識を持った研究員が各種鑑定を行っています。私は化学研究室で覚醒剤や大麻などの乱用薬物や毒物の鑑定に従事しました。尿を分析して被験者の覚醒剤使用を証明したり、押収した粉末を分析して禁止薬物であることを証明したりと、証拠品や分析方法はさまざま。学生時代に薬物・毒物の知識や分析の基礎を学んでいたことで、難しい鑑定にも取り組みました。

私たちが出す鑑定結果は事件当事者の人生を変えうることから、中立的な立場で真実を明らかにすべく、常に緊張感を持ってあたることを心がけていました。

## 初の女性所長として 男女問わず働きやすい場に

2022年3月からは広島県初の女性所長として、科捜研全体の業務を統括しています。入職した年、全国の科捜研で女性の採用は私だけでしたが、同年に男女雇用機会均等法が制定されたことで女性が多く採用されるように。翌年から全国の科捜研を対象とする研修に参加できました。また、広島県科捜研で初めて育休を取得したり、先輩や同僚、家族に協力してもらったりと、制度や周囲の人々のおかげでここまで働き続けられました。この経験を生かし、科捜研が男女を問わず働きやすい職

場になるよう、これからも努めていきます。  
犯罪を取り巻く環境の変化に対応するため、鑑定に最新の知見や技術を導入できるよう、ネットワークを広げるのも所長の仕事の一つ。広島大学に鑑定や研究の協力を依頼することもあれば、内地留学として半年間研究員を大学に派遣することもあります。科捜研の発展のため、広島大学とはこれからも深いつながりを築いていきたいです。

### 広大のここがええね！

かつて教養科目を学んだ東千田キャンパス。法学部が東広島キャンパスから移転することで、東千田キャンパスが再びにぎわいを取り戻すことをうれしく思います。

## 人とのつながりを大切に 広島から東京、 そして隠岐・海士町へ

学生時代は、1年生の交流の場であったオリエンテーションキャンプ存続のために活動したり、サークルを立ち上げたりしていました。エネルギー的な仲間と共に広島で面白いことをしようと動き続けた経験や、活動を共にした友人と強いつながりを持てたことは、大きな財産になったと感じます。

隠岐への移住も友人とのつながりがきっかけです。それまで私は東京で人材育成の仕事に就き、企業や学校向けに研修や授業をしていました。東京の恵まれた環境に身を置く自分が、地方の方に「地方でも挑戦すれば必ず成果が出る」と伝えて

も、言葉が軽いんじゃないか、どこか厳しい環境で挑戦してみたいと思うようになりました。そんな時、海士町にある廃校目の高校を立て直す仕事を頼まれたのです。

## 学校を核とした地域づくり 島で育った若者が、 地域の未来を拓く

統廃合寸前の島の高校を再興するためには、本当の意味で教育をより魅力的にしていく必要がありました。そこで私は、島の高校や地域と連携した公立塾を設立。受験のための勉強だけでなく、自分の頭で考える力や行動力を育む教育は、島内はもちろん全国から注目されました。全校で89人だった生徒数も約2倍に増加。現在ではブータンやドバイからも入学希望者が集います。島の高校生は、地域の課題

を解決すると目の前の人が喜び、それが社会を動かすことにつながると経験的に学びます。こうした学びを生かし、自ら考えて行動できる人に成長してほしいです。

現在は、離島した島民が再び戻りたくなるような島を目指し、役場に身を移して「大人の島留学」という企画を仕掛けています。これからも島の振興につながる、大きな人の流れを作りたいです。

### 広大のここがええね！

上級生や学部長に掛け合うなど、存続のために奮闘したオリエンテーションキャンプ。学部を超えて魅力的な仲間と出会い、広島大学で頑張ろうと思う契機になった大切なイベントです。



# 卒論どうやって書いた？

先輩に聞いてみました！

現在は大学院や企業など、幅広いフィールドで活躍している広島大学の先輩たち。  
そんな彼らに、学部4年間の学びを“総動員”して執筆した自身の卒業論文について紹介してもらいました。

工学部第四類 建築プログラム卒業  
大学院先進理工系科学研究科 進学

谷崎 巧朗 さんの卒論

【タイトル】

土石流被災箇所でのドローン観測による  
崩壊土砂量の推定

【概要】

効率的に災害状況を把握するためにはどのような調査方法が適切なのかを研究しました。ドローンを活用することで調査を効率化できると仮説を立て、広島県内で土石流の災害を受けた地域で実際にドローンを飛ばし、被害状況に関するデータを作成しました。結果、人員のみでの調査や大型の航空機を使用する調査と比較して、ドローンを活用することで、災害状況を簡易かつ効率的に把握できることが分かりました。



Q1 テーマを決めたきっかけは？

A 今、社会的にも注目を集めているドローンに興味があったことがきっかけです。当時自身の専攻していた建築学の分野において、ドローンを使ってどのような課題を解決できるのかを考えた結果、このテーマにたどり着きました。



Q2 参考にしたものやアドバイスは？

A 担当教員の三浦弘之准教授には大変お世話になりました。ドローンを使った研究は初めてだったので当初は不安でしたが、的確な指導のもとでスムーズに研究を進めることができました（研究室としても初の試みだったそうです！）。



Q3 卒論で学んだことは活かされていますか？

A 大学院先進理工系科学研究科に進学した今は、土石流と多雨時期の植生の関係性について研究中。卒論で身に付けた操縦技術を生かしてドローンで樹木を撮影し、樹種や樹高などのデータを分析することで土石流の発生要因の解明にあたっています。



教育学部第二類  
社会系コース卒業  
大学院人間社会科学研究科 進学

正出 七瀬 さんの卒論

【タイトル】

コミュニティに対峙する社会科の可能性  
—新旧のコミュニティ・スクール論に着目して—

【概要】

学術・政策における「コミュニティ」の概念の意味を整理した上で、戦後と現在の「コミュニティ・スクール」（＝学校と地域住民などが協働する学校運営の形態）それぞれの「現在性」を整理・記述しました。また、それらをジグムント・バウマンの「リキッド・モダニティ」（＝既存の秩序が解体された先にある不確実な社会のこと）概念からの分析を通して、「コミュニティに対峙する」という社会科の在り方を示唆する研究を行いました。



Q1 テーマを決めたきっかけは？

A 人口流出防止の手段として、子どもたちに地元の良さを教える価値注入的な「ふるさと教育」に違和感があったという自身の体験がきっかけです。その社会背景や、今後の在り方について考察したいと思い設定しました。



Q2 執筆で苦労したポイントは？

A 専攻である社会認識教育学との接続を図ることと規範の論証です。前述したような教育は確かに子どもたちの社会認識には関わるけれども、社会科として行われているケースが多いとは言えません。そのため、「社会科が何をなすべきか」という視点からまとめました。



Q3 これから論文を執筆する後輩へアドバイスを！

A 他者や社会、そして自分自身としっかり向き合い、対話してみてほしいと思います。納得いくまで考え続けることで、題目についてはもちろん自分の強みや弱みが見えてきます。卒論を通じて、学ぶこと・考えることを楽しんでください！



総合科学部 総合科学科卒業  
マイクロメモリ ジャパン株式会社 就職

西田 祥啓 さんの卒論

【タイトル】

導電性高分子の結晶配向制御

【概要】

「P3HT」という有機半導体ポリマーの結晶の構造を制御する研究を行っていました。「有機半導体ポリマー」とは、有機物（プラスチック）でありながら半導体の性質を持つ材料のことで、中でもP3HTは溶解性に優れています。薄く塗り広げることができるので、塗布型太陽電池などの材料として近年注目されている物質です。私は溶媒の蒸発時間を調節したり、ポリマーの核生成を促す「核剤」を使用したりして、P3HTの結晶構造をうまく制御する方法を研究しました。



Q1 テーマを決めたきっかけは？

A 卒論のテーマを決める時には、すでに卒業後、半導体メーカーに就職することが決まっていました。そのため、就職しても役立つような研究内容として指導教官に勧めてもらったのがきっかけです。



Q2 卒論で学んだことは活かされていますか？

A 現在は半導体の製造におけるデータ分析や、分析を自動化するアプリの開発にあたっています。業務の中では、卒論を通して学んだデータのまとめ方やプログラミングの力が生きています。また、先行研究の論文を英語で読む力なども大いに役立っています。



Q3 これから論文を執筆する後輩へアドバイスを！

A 卒論を書く時の意識の差は、卒業後の能力に大きく影響すると思います。楽に卒論を終わらせるのはもったいないです。卒業後も役立つ学びを得られるよう、論文の執筆に全力で挑戦してみてください。



教育学部第四類  
音楽文化系コース卒業  
大学院人間社会科学研究科 進学

平 幸音 さんの卒論

【タイトル】

初期成人期以降における唱歌・童謡の重要性  
—「なつかしさ」に着目して—

【概要】

明治時代、学校教育のために作られた「唱歌」や、大正時代に児童芸雑誌をきっかけとして生まれた「童謡」に関する研究です。唱歌・童謡を幼少期に学んだ経験が、大人になってからどのような影響を与えるのかについて検証しました。研究の結果、幼少期に触れた唱歌・童謡を大人になって改めて思い出すことで、「なつかしい」というポジティブな感情が醸成され、幼少期には理解できなかった歌詞の内容にも共感できるようになることが分かりました。



Q1 テーマを決めたきっかけは？

A 自身の幼少期に祖母と唱歌・童謡に親しんだ思い出がきっかけです。近年、徐々に失われつつある唱歌・童謡の文化について、その重要性を音楽教育学の観点から主張することで次世代へ継承したいと考え、このテーマを設定しました。



Q2 参考にしたものやアドバイスは？

A コースで行われている論文発表会では、先輩たちの研究の進め方や教員の指摘を聞くことができ、非常に参考になりました。実際に論文の執筆が始まってからは、同級生と定期的にゼミ会を開催するなど、周囲の学生と助け合っていました。



Q3 これから論文を執筆する後輩へアドバイスを！

A 一番大切なのは「楽しんで研究できること」だと思います。具体的な数値が算出づらい「音楽」の分野で論文を書く中では、調査や分析方法に苦心する場面も多くありましたが、唱歌・童謡の楽しさが原動力になったからこそ、最後までやり遂げられました！





# HU TOPICS

2022.6  
|  
2022.12

全12学部・4研究科の注目トピックをピックアップ。

広島大学の最新情報を紹介します。

学部情報 / 大学院情報 /

## 大学の動き /

### 世界トップレベル 研究拠点プログラム(WPI)に採択

広島大学の「持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点」が10月13日に、文部科学省の令和4年度世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の新規採択拠点として決定されました。このプログラムは、“世界から目に見える”きわめて高い研究水準を誇る研究拠点の形成を目的とし、そのための大学・研究機関の自主的なシステム改革等を

強力に支援するものです。中四国地域の大学および研究機関で初めての採択となります。



拠点長に就任したコロラド大学の  
Ivan I. Smalyukh教授(中央)

### 広島大学75+75周年事業 キャッチフレーズとロゴマークが決定！

来る2024年は広島大学の創立75周年であり、その前史である75年も加えると150年という節目の年に当たります。このたび、周年事業の一環として、キャッチフレーズおよびロゴマークを作成しました。名刺や広報誌、グッズ等に積極的に活用し、75+75周年事業を広く発信していきます。

**キャッチフレーズ**  
「漕ぎ出せ 混沌の海に 走れ 創造の彼方へ」  
—100年後にも世界で光り輝く大学へ—

| ロゴマーク



### 広島大学 きてみんさいラボがオープン

10月16日、広島駅南口の広島JPビルディング2階に「広島大学きてみんさいラボ」がオープンしました。本学の教育・研究成果を発信するだけでなく、地域と広島大学を結ぶ大きな可能性を秘めたラボとして、多くの方の利用を考えています。ラボ内では、広島大学グッズの購入や大学の最新情報が入手できる他、コワーキングスペースとしての利用

も可能です。ぜひ一度足を運んでみてください。



## 総合科学部 /

### 第27回国立大学新構想学部 教育・研究フォーラムを開催しました

本フォーラムは、新構想のもとに設立された国立大学の学部が活動報告や情報交換を行うものです。2022年度は本学部が幹事を務め、9月13日にオンラインで開催しました。全国21学部、55人が参加し「『総合知』の創出・活用と新構想学部」をテーマに情報提供や討論での活発な意見交換を行いました。

## 文学部 /

### オープンキャンパスを 開催しました

オンラインと併用し3年ぶりの現地型で開催しました。16分野の研究室公開や教員・学生による個別相談会を参加者が自由に回っていく形式をとり、約200人の方に来場いただきました。



## 教育学部 /

### 歌手のMISIA氏に第30回 ペスタロッシー教育賞を授与しました

8月31日の第30回ペスタロッシー教育賞の表彰式には、本学学生ら約300人が出席し、MISIA氏のご講演に耳を傾けました。ペスタロッシー教育賞は、民衆教育の父と称えられるヨハン・ハインリヒ・ペスタロッシーの精神に通じた、優れた教育実践者(団体)を顕彰するものです。



## 法学部 /

### 弁護士による 講演会を開催しました

7月6日、法学部授業「法学基礎」の一環として、石井貴博弁護士(広島弁護士会)による講演会「成年になった皆さんへの法律案内」を開催しました。



## 経済学部 /

### 経済学部の 紹介動画を公開しました

経済学部ウェブサイトの学部紹介ページを刷新し、学部長挨拶、学生メッセージ、入試情報の他、学科目ごとの教員による研究内容やゼミの紹介動画を公開しました。ぜひご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/econ/about/study>



## 理学部 /

### オープンスペースを改装

「マイクロン イノベーション ホール」(理学部E102講義室)前のオープンスペースを明るく便利に改装。自習や休憩に多くの学生が利用しています。



## 医学部 /

### Virtual Reality(仮想現実)を 活用した医学教育を実施

VR(仮想現実)を活用して、感染対策、診察実技や画像誘導下の低侵襲治療の手技の練習用の教材を開発し、医学生や研修医の教育に活用しています。



## 歯学部 /

### 石田えりさんが第70回国際歯科 研究学会日本部会(JADR)総会・ 学術大会でGC学術奨励賞を受賞

先端歯科補綴学研究室の石田えりさん(本学歯学部卒業生)が、6月に行われたJADR総会・学術大会でGC学術奨励賞を受賞しました。母親の歯周炎が胎子の認知機能および脳組織に与える影響に関するテーマで研究成果を発表。ウェブ開催でしたが、英語での活発な質疑応答が行われました。

## 薬学部 /

### 若手教員、学生の受賞、活躍を 薬学部ウェブサイトで紹介しています

- ・2022年度若手支援技術講習会(先端モデル動物支援プラットフォーム主催) ベストプレゼンター賞 川見昌史 助教
- ・第45回日本基礎老化学会大会 若手奨励賞 中村庸輝 助教
- ・日本毒性学会奨励賞 大黒亜美 助教
- ・日本薬剤学会第37年会 永井財団大学院学生 スカラシップ 吉盛智世さん



## 工学部 /

### 「先輩交流アワー」を開催

工学同窓会から先輩をお招きして、企業や社会、就職、ものづくりなどについて学ぼうという取り組みを毎ターム実施しています。毎回20人前後の在学学生が集まり、ざっくばらんな雰囲気の中で講演しています。ウェブサイトにも講演の様子を掲載していますのでぜひご覧ください。



## 生物生産学部 /

### 学部70周年記念書籍 『つくと食べるをつなぐサイエンス』を刊行

生物生産学部の面白さとこれからを分かりやすく解説する『つくと食べるをつなぐサイエンス 最先端の生物生産学図鑑』(三本木至宏監修)を刊行しました。農学の多彩な魅力をまるごと閉じ込めた楽しく学べる一冊です。恒星社厚生閣刊、1980円。



## 情報科学部 /

### 情報科学部の定員を70人増へ

「広島が牽引する『デジタル田園都市国家構想』〜DX 推進人材が切り拓く地方創生〜」が選定され、定員を特例的に50人増員することが認められました。また、教育学部から定員20人を振り替えることにより、2023年度から入学定員を合計150人に増員します。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



## 人間社会科学部 /

### 人間社会科学部研究科セミナー

研究科内のプログラムやセンター等の企画により連続セミナーを実施しています。2021年度は、合計940人余りの参加がありました。どなたでも参加できます。本研究科の多様でユニークな教育・研究活動を知っていただく機会です。多くの方々の参加をお待ちしています。



## 先進理工系科学研究科 /

### 先進理工系科学研究科の 紹介動画が完成

大学院先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻の15プログラムの紹介動画を制作しました。学生の日頃の実験や実習の様子を中心にまとめています。ウェブサイトでも公開していますので、ぜひご覧ください。



## 統合生命科学部 /

### カーボンリサイクル 実証研究拠点が開設しました！

NEDO事業に採択され、CO<sub>2</sub>を有用油脂に変換する「Gas-to-Lipids」の実証研究を大崎上島で進めています。カーボンリサイクルに向けたバイオ技術の確立と実用化を目指しています。



## 医系科学研究科 /

### 「若者による感染対策の広報 ワークセッション」で最優秀賞を受賞

8月10日にオンラインで開催された内閣官房主催の「若者による感染対策の広報ワークセッション」において、医系科学研究科および医学部医学科の学生10人からなる広島大学チームが、「若者の視点からワクチン接種率を劇的に上げる広報」を提案・発表し、最優秀賞を受賞しました。





# “ 広大キャンパスの「イマ」をお届け ” キャンパス NOW

## 技術センター

広島大学技術センターは、全学的な技術支援組織として2004年に発足しました。

総勢84人で大学内のさまざまな業務を支援しています。

高度な知識と専門性・特殊性の高い技術で、教員や学生の活動を支える縁の下の力持ち。

その業務の一部をご紹介します！



技術センター長より  
ごあいさつ

技術センターが教育研究支援組織として、重要な役割を担っていくためには、技術職員一人一人の技術および技能の発展・継承が必要不可欠です。当センターでは定期的に研修会を行い、また講習会などにも積極的に職員を派遣し、技術や技能の向上に努めています。結果、全国的な賞の受賞者を輩出するなどの成果を挙げています。

技術センター長 早川 慎二郎



### 共通機器部門

分析機器の操作・保守・管理および試料の調整・データ解析、情報関連機器の運用、実験・実習の支援、放射性同位元素等の管理などを行っています。

共通利用  
機器管理班

情報基盤  
機器管理班

放射線  
管理技術班



PICK UP!

### 工作部門

素材の加工、実験装置の設計・製作等、ものづくりを通じた研究支援を行う他、装置の組み付け調整や大型実験装置の運用・維持管理なども担っています。また、これらに関連する実験・実習を支援しています。

土木建築実験  
機器管理班

ガラス・木材  
加工技術班

機械  
加工技術班



PICK UP!

### フィールド科学系部門

生物系の農学・水産・生物・食品分野など全般において、教育・研究を支援しています。施設の維持管理、実験・実習の補助の他、地域の社会貢献においても重要な役割を担っています。

生物科学班

生物生産  
技術班



PICK UP!

### 医学系部門

解剖教育実習の技術支援、病理標本の作製、動物実験施設の設備・飼育管理等を担い、主に医学に関係する部署で教育・研究支援を行っています。

基礎社会  
医学班

生命科学  
実験班



PICK UP!

## TOPIC! ウラ話

世界トップクラスの研究を行っている広島大学両生類研究センター。カエルの餌となるコオロギは、技術センターの職員が飼育・管理しています。カエルの大きさに合わせて、さまざまなサイズのコオロギを

常時約 **100万** 匹飼育しています。

大学院統合生命科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター（農場）は、中四国地方で唯一乳牛を飼養管理している農場です。約60頭の乳牛（ホルスタイン）から、1年間に

約 **35万** kgの牛乳を生産しています。



## Reader's View

### HU photos

Instagramで#広島大学の付いた投稿からお届けします。



2022.9.13

#銀杏並木 #広島大学学生会館  
#広島大学グルメ

投稿者: laboheme\_eventos さん

### HU ism

広島大学にまつわる、読者から届いたちょっといい話をご紹介します。

娘が教育学部で、保育士資格と幼、小、中、高全ての教員免許の取得を目指して日々頑張っているようです。「こんなに頑張る子どもだったかなあ」と娘の幼少期を振り返り、頑張れる子どもだったことに改めて気づきました。大学の質の高い学びと、温かな友人との出会いが娘の学生生活をさらに豊かにしたと確信しています。残り少ない広大ライフを満喫し、希望の進路を叶えてほしいと思います。

ペンネーム: ありさちさん (鹿児島市・45歳)

### HU photos

広島大学にまつわる写真を#広島大学をつけてInstagramに投稿してください。テーマは何でもOK! 素敵な写真をお待ちしています。

### HU ism

広島大学にまつわる逸話やエピソードを募集します。あの頃の懐かしい思い出話や誰かに言いたくなる広島大学の秘密を教えてください。

投稿はこちら



投稿が掲載された方には

広大マスコット  
キャラクター

「ひろティー」

トートバッグをプレゼント!

※デザインは選ばせません。



## WEBアンケートにご協力ください

読者の皆さまからのご意見、ご要望、情報提供をお待ちしております。

いただいたアンケート内容は、今後の誌面づくりに活用させていただきます。



WEBアンケートはこちら

HU-plus 検索

### 読者プレゼント

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で合計6名様にプレゼント!!

※応募締切: 2023年3月31日必着 厳正な抽選の上、商品の発送をもって当選の発表とさせていただきます。

A フューチャー株式会社  
ボールペンとトートバッグセット



3名様

B 広島県警察本部刑事部科学捜査研究所  
反射グッズ3点セット



2名様

C 広島大学75+75周年記念グッズ  
カミガキヒロフミ氏デザインの  
ジグソーパズル(315ピース)1個



1名様

あっ! おいしい! かんたん!

“お好み焼”という名前のとおり、具材を自由に入れて、焼くだけ。という間に笑顔になるかんたん応援ごはんです。さあ、きょうはどんなお好み焼にする?

OTAFUKU オタフクソース

Balcom Group

Balcom BMW, Motorrad Balcom, MINI, HARLEY-DAVIDSON BALCOM, ROLLS-ROYCE, Balcom Motorrad

にしき堂

広島銘菓 せとこまち

広島大学 尾道市と弊社にきき堂が共同開発した広島銘菓「せとこまち」を、ご賞味ください。

本店/広島市東区光町1丁目13-23 ☎(082) 262-3131 (代) https://www.nishikiya.co.jp Eメール: info@nishikiya.net TEL ☎0120-979-161 (8:00~18:00) FAX ☎0120-963-161



広島大学への寄附にご協力いただき、深く感謝申し上げます。

## 広島大学基金

※広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金  
(広島大学75+75周年に向けて)・応急学生支援金を含む

### 高額のご寄附をいただいた方

#### ●個人 10億円以上 法人 20億円以上

佐竹 利子 様  
「特別荣誉学賞」

#### ●個人 5000万円以上 法人 1億円以上

公益財団法人  
広島大学教育研究支援財団

理事長  
佐竹 利子 様

株式会社 サタケ 様  
「学賞」

一般財団法人  
緑風会 様

財団法人渋谷育英会

理事長  
小丸 法之 様

池田 英明 様  
「学賞」

矢野 博文 様  
「学賞」

#### ●個人 1000万円以上 法人 2000万円以上

医療法人社団

浜中皮ふ科クリニック

理事長  
浜中 和子 様  
「名誉校友」

晝馬 輝夫 様  
「名誉校友」

株式会社広島銀行

代表取締役頭取  
部谷 俊雄 様  
「名誉校友」

特定医療法人あかね会

理事長  
土谷 晋一郎 様  
「名誉校友」

小野 光代 様

児玉 治 様  
「名誉校友」

越智 光夫 様  
「名誉校友」

勝矢 博 様  
「名誉校友」

平尾 泰保 様  
「名誉校友」

鶴野 俊雄 様  
「名誉校友」

田中 隆荘 様  
「名誉校友」

松川 博之 様  
「名誉校友」

#### ●個人 500万円以上 法人 1000万円以上

医療法人社団まりも会ヒロシマ平松病院

理事長  
平松 廣夫 様  
「名誉校友」

医療法人たんぽぽ会

理事長  
大嶋 俊一 様  
「名誉校友」

医療法人社団仁慈会

理事長  
安田 克樹 様  
「名誉校友」

株式会社サクス株式会社

取締役会長  
佐々木 直義 様  
「名誉校友」

株式会社サクス株式会社

代表取締役  
平尾 眞裕美 様  
「名誉校友」

株式会社パルコム

代表取締役  
山坂 哲郎 様  
「名誉校友」

医療法人社団玄同会

理事長  
小島 敬太郎 様  
「名誉校友」

医療法人社団玄同会

理事長  
小島 敬太郎 様  
「名誉校友」

株式会社サクス株式会社

代表取締役  
福井 滋 様  
「名誉校友」

株式会社不二ビルサービス

代表取締役  
濱野上 隆志 様  
「名誉校友」

社会医療法人社団沼南会

理事長  
檀谷 鞠子 様  
「名誉校友」

西川ゴム工業株式会社

代表取締役会長  
西川 正洋 様  
「名誉校友」

日本基準寝具株式会社

代表取締役  
今井 誠則 様  
「名誉校友」

広島ロータリークラブ 様

三井住友信託銀行株式会社

代表取締役社長  
橋本 勝 様  
「名誉校友」

三嶋 弘 様  
「名誉校友」

児玉 咲子 様  
「名誉校友」

佐藤 利行 様  
「名誉校友」

堀山 泰正 様

坂下 勝 様  
「名誉校友」

小林 正夫 様  
「名誉校友」

登田 隆 様  
「名誉校友」

パラカ株式会社

代表取締役  
内藤 亨 様  
「名誉校友」

河野 修興 様  
「名誉校友」

内池 平樹 様  
「名誉校友」

藤岡歯科医院

藤岡 道治 様  
「名誉校友」

星山 政昭 様  
「名誉校友」

#### ●個人 100万円以上 法人 100万円以上

医療法人社団みめぐみ会

サンクリニック

理事長  
中村 雄二 様

医療法人社団楓会

林病院

理事長  
林 淳二 様

医療法人おち眼科医院

理事長  
越智 温子 様

医療法人恒和会

理事長  
松石 頼明 様

株式会社村上農園

代表取締役  
村上 清貴 様

株式会社ダイクレ

代表取締役社長  
山本 浩 様

公益社団法人

内外いくえい会

代表理事  
高橋 富人 様

株式会社紀陽

代表取締役社長  
寒川 起佳 様

医療法人多布施クリニック

理事長  
諸隈 啓子 様

株式会社合人社グループ

代表取締役  
福井 滋 様  
「名誉校友」

株式会社不二ビルサービス

代表取締役  
濱野上 隆志 様  
「名誉校友」

社会医療法人社団沼南会

理事長  
檀谷 鞠子 様  
「名誉校友」

西川ゴム工業株式会社

代表取締役会長  
西川 正洋 様  
「名誉校友」

日本基準寝具株式会社

代表取締役  
今井 誠則 様  
「名誉校友」

広島ロータリークラブ 様

三井住友信託銀行株式会社

代表取締役社長  
橋本 勝 様  
「名誉校友」

三嶋 弘 様  
「名誉校友」

児玉 咲子 様  
「名誉校友」

佐藤 利行 様  
「名誉校友」

堀山 泰正 様

医療法人社団伯瑛会

のぞみ整形外科

理事長  
金田 瑛司 様

株式会社にしき堂

代表取締役社長  
大谷 博国 様

医療法人エム・エム会

理事長  
白川 泰山 様

医療法人昭和

代表取締役社長  
藤田 憲一 様

医療法人社団

スマイル博愛クリニック

理事長  
高杉 啓一郎 様

医療法人S.R.C.

中光整形外科リハビリクリニック

院長  
中光 清志 様

医療法人KOC

金谷整形外科クリニック

理事長  
金谷 篤 様

医療法人サカモみの木会

理事長  
坂 信一 様

医療法人明笑会

理事長  
安本 正徳 様

医療法人ワカサ会

理事長  
若佐 直定 様

大嶋 俊一 様

株式会社

日本クライメイトシステムズ

代表取締役社長  
松尾 則宏 様

医療法人社団長寿会

はたのリハビリ整形

外科

理事長  
畑野 栄治 様

西田 修実 様

広島市医師婦人会 様

木村 栄一 様

医療法人K&Clover

理事長  
小林 健二 様

株式会社総合広告社

代表取締役副会長  
坪井 高義 様

大谷 美奈子 様

医療法人みなみ会

理事長  
星野 修司 様

原田 康夫 様

医療法人微風会

ビハーラ花の里病院

代表取締役  
中村 靖富満 様

広島大学

消費生活協同組合

理事長  
筒井 幹治 様

株式会社シンコー

代表取締役社長  
筒井 幹治 様

田中電機工業株式会社

代表取締役社長  
田中 秀和 様

広島大学歯学部

同窓会 様

川真田 智子 様

浜中 和子 様

早川 武敏 様

広島市信用組合 様

広島大学歯学部

歯科補綴学

第一講座同門会 様

三島食品株式会社 様

温泉川 梅代 様

Micron Technology

Foundation, Inc. 様

医療法人ピアアイエー

理事長  
中村 英雄 様

向笠 富夫 様

高嶋 俊治 様

上 真一 様

株式会社上芝

代表取締役社長  
田中 修司 様

浅野 宏國 様

医療法人社団慈杏会

土肥整形外科病院 様

白築 俊彦 様

白築 秀美 様

常石造船株式会社 様

広島大学歯学部

同窓会広島県支部 様

アカシア会

(広島大学附属

高校同窓会) 様

秋野 成人 様

石井 知行 様

石崎 信三 様

医療法人あすか

理事長  
高橋 勲 様

医療法人社団中川会

呉中通病院

副院長  
中川 豪 様

医療法人清泉会

会長  
梶川 博 様

理事長  
若林 伸一 様

大池 久子 様

株式会社中国新聞社

代表取締役社長  
岡谷 義則 様

栗栖 長典 様

中外テクノス株式会社 様

東儀 宣哲 様

中村角株式会社

代表取締役  
中村 一朗 様

部谷 正人 様

宮谷 真人 様

吉田 総仁 様

渡邊 篤 様

荒本 徹哉 様

片木 晴彦 様

山田 道夫 様

相川 清文 様

平岡 恒雄 様

R F技研工業株式会社

代表取締役  
玉村 俊雄 様

相田 美砂子 様

アカシア会

(広島大学附属

高校同窓会) 様

秋野 成人 様

石井 知行 様

石崎 信三 様

医療法人あすか

理事長  
高橋 勲 様

医療法人社団中川会

呉中通病院

副院長  
中川 豪 様

医療法人清泉会

一ノ瀬病院 様

医療法人たかまさ会

理事長  
山崎 正志 様

医療法人ハートフル

神谷 研二 様

河原 能久 様

北村 拓也 様

許 泰一 様

協同出版株式会社

代表取締役  
小貫 輝雄 様

楠 雄治 様

小池 透 様

公益財団法人浦上奨学会

理事長  
浦上 浩 様

高祖 譲 様

佐藤 裕子 様

重山 俊彦 様

社会医療法人清風会

理事長  
梶原 四郎 様

新谷 貴之 様

末廣 眞一 様

鈴木 孝尚 様

住田 忠幸 様

高田 隆 様

竹中 利彦 様

田妻 進 様

田中 知満 様

寺本 康俊 様

天道 俊孝 様

土肥 博雄 様

中島 淑乃 様

長谷川 泰二 様

平田 敏夫 様

広島アルミニウム

工業株式会社

代表取締役社長  
田島 文治 様

広島県厚生農業

協同組合連合会

尾道総合病院 様

広島大学広楓会 様

福田 幸雄 様

藤村 欣吾 様

復建調査設計

株式会社 様

堀 司郎 様

増井 孝子 様

松村 誠 様

丸正産業株式会社

代表取締役  
高羽 謙 様

道中 美敏 様

三村 邦雄 様

村上 恒二 様

望月 可奈子 様

八幡浜市役所 様

山田 宏 様

山根 恒弘 様

代表





## 大学病院

広島市の霞キャンパスにある広島大学病院は、高度で最先端の医療を提供する県内唯一の大学病院です。起源は、1945年2月に広島県病院を移管して設立された広島県立医学専門学校附属病院（広島市水主町）にさかのぼります。同年8月、原子爆弾により全焼。戦後は広島県安浦町を経て呉市に移りました。1948年、医科大学への昇格に伴って同附属医院となり、1956年に国立移管で広島大学医学部附属病院に。1957年、陸軍兵器補給廠跡地に移転して現在に至ります。2021年、広島大学は主要な臨床医学論文数で医学部がある国内82大学中10位にランクインしました。



### ▶ 2021年Q1ジャーナル論文数ランキング(臨床医学領域)

| 順位 | 大学名    | Q1ジャーナル論文数 | 順位 | 大学名       | Q1ジャーナル論文数 |
|----|--------|------------|----|-----------|------------|
| 1  | 東京大学   | 1518       | 11 | 東京医科歯科大学  | 667        |
| 2  | 京都大学   | 1430       | 12 | 横浜市立大学    | 617        |
| 3  | 大阪大学   | 1174       | 13 | 千葉大学      | 561        |
| 4  | 慶應義塾大学 | 1109       | 14 | 神戸大学      | 531        |
| 5  | 名古屋大学  | 921        | 15 | 岡山大学      | 515        |
| 6  | 九州大学   | 826        | 16 | 筑波大学      | 510        |
| 7  | 東北大学   | 824        | 17 | 熊本大学      | 488        |
| 8  | 北海道大学  | 792        | 18 | 近畿大学      | 458        |
| 9  | 順天堂大学  | 721        | 19 | 東京慈恵会医科大学 | 441        |
| 10 | 広島大学   | 700        | 20 | 金沢大学      | 420        |

※ クラリベイト社がまとめた臨床医学領域の論文データベース(2021年)を基に、m3.com Doctors LIFESTYLE編集部がQ1ジャーナル(インパクトファクターが上位25%以内に位置するジャーナル)に収録の論文数を大学別に独自集計したデータを、一部抜粋して広島大学で作成。



100年後にも世界で光り輝く大学へ

# 広島大学



編集・発行：広島大学 広報室

〒739-8511 広島市鏡山1-3-2 TEL:082-424-4383 FAX:082-424-6040

E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

<https://www.hiroshima-u.ac.jp>

